

令和5年度 第4回経営協議会議事要録

日時：令和6年1月25日（木） 10：00～11：20

場所：オンライン会議（Teams）

出席者：太田学長、小野寺委員、佐々木委員、杉田委員、種田委員、辻山委員、幅委員、久留主理事・副学長（総括理事・教育）、佐川理事・副学長（学術・企画・評価）、井上理事（総務・財務）・事務局長、鳥羽田理事（社会連携・基金運営）、原口人文社会科学部長、野崎教育学部長、岡田理学部長、乾工学部長、宮口農学部長

監事監査規則第9条第2項による出席者：人見監事、浅見監事

議題：

審議事項

- 1 第4期中期目標・中期計画の変更について
- 2 令和5年度第一次学内補正予算（案）について
- 3 茨城大学学則及び茨城大学大学院学則の一部改正について
- 4 授業料徴収に係る関連規則の改正について
- 5 国立大学法人茨城大学株式等管理規程の制定及び関連規則等の改正について
- 6 重要な財産の処分について

報告事項

- 1 経営協議会学外委員の交替について

議 事 概 要

I 審議事項（○：経営協議会委員 ●：大学事務局等）

- 1 第4期中期目標・中期計画の変更について

太田学長から第4期中期目標・中期計画の変更について、資料1に基づき審議願いたい旨提案があった。次いで、大学戦略・IR室長から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

【主な意見】

○再来年度から情報工学科の定員が10名増えるのは良い方向だと思うが、生成AIやデータサイエンス分野における他大学の定員増と比較すると、増員数が少ないように感じる。

●国の方針としては、理工系人材育成の方策として二つの支援が示されている。本学が対象となる国立大学向けの支援では、主に高度専門人材育成を強化対象としており、それを受け、本学では修士課程を40名、博士後期課程を若干名増員する。

○今回の学生定員増加による教員数の増加はないという理解でよいか。

●定員増加による教員増加については予定していない。

- 2 令和5年度第一次学内補正予算（案）について

太田学長から、令和5年度第一次学内補正予算（案）について、資料2に基づき審議願いたい旨提案があった。次いで、財務課長から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

【主な意見】

○教員の公募方法について確認したい。国際公募等はしているのか。

●積極的にやっていく必要はあると考えるが、現在の本学の雇用内容ではマッチしないのではないかと考える。公募内容について吟味し、戦略的に取り組んでいきたい。

○公募の条件として、給与の面での優遇が難しければ、研究環境等プラスになる部分を見せていくことも重要だと考える。

○海外では、ジョイントアポイントメントという、海外にも籍を置き、オフの期間は日本で働くという制度が一般的になってきているが、そのような制度の導入等は検討されているのか。

●検討する価値があると思う。これまでの働き方の枠にとらわれず、今後は、新しい仕組みを作っていくことも重要だと考える。

3 茨城大学学則及び茨城大学大学院学則の一部改正について

太田学長から、茨城大学学則及び茨城大学大学院学則の一部改正について、資料3に基づき審議願いたい旨提案があった。次いで、総務課長から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

4 授業料徴収に係る関連規則の改正について

太田学長から、授業料徴収に係る関連規則の改正について、資料4に基づき審議願いたい旨提案があった。次いで、財務課長から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

5 国立大学法人茨城大学株式等管理規程の制定及び関連規則等の改正について

太田学長から、国立大学法人茨城大学株式等管理規程の制定及び関連規則等の改正について、資料5に基づき審議願いたい旨提案があった。次いで、財務課長から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

6 重要な財産の処分について

太田学長から、重要な財産の処分について、資料6に基づき審議願いたい旨提案があった。次いで、契約課長から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

II 報告事項

1 経営協議会学外委員の交替について

太田学長から、経営協議会学外委員の交替について、資料7に基づき報告があった。

III その他

1 監事からの意見

・授業料の徴収方法の変更について、学生及び保護者の利便性向上が期待され、良い取組だと思うが、その他、事務手続きのデジタル化、RPAの利用による効率化やヒューマンエラーの低減が図れるものがあれば積極的に取り組んでいただきたい。

・留学生の受入について、コロナ後における様々な枠組みを見据え、是非積極的に取り組んでいただきたい。

2 次回経営協議会開催日

太田学長から、今回は令和6年3月27日（水）に予定しており、後日開催通知を送付する旨、お知らせがあった。